

お客様各位

2020年4月23日

南アルプスワインアンドビバレッジ株式会社

新型コロナウイルス感染拡大に関する弊社の取り組みについて

弊社では、2020年3月2日にリスク委員会を立ち上げ、基本方針を策定、以下の取り組みを行ってまいりました。

<基本方針>

社員の命の安全を最重視しながらも、長期化する見通しが濃厚で、事業を継続していく両輪のバランスが重要。危機管理上のリスクの把握と、対応を以下の観点から行っていく。

①社員の健康の保全

②事業の継続

市場・需要の変化の把握

生産への影響

販売への影響

従業員の大量欠勤の対応

インフラの制約及び中断

③事業継続の優先課題

新型コロナに対する体制確立及び検討

意思決定組織の確立と確認

情報収集と共有体制の整備

事業停止、縮小を想定し、事業項目の細分化と優先順位決め

従業員への安全配慮義務

事業継続の為に必要な人員・スキルの確保（決裁者・高アクセス承認権限者・経営陣の早期在宅勤務の実施。以上をバランスを取ながら経営を行っていく必要があります。

<現在の状況>

サプライチェーンにつきましては、海外輸入ものなど若干の遅れは有るものの、生産への直接的な影響はございません。

尚、工場に関しては、出来る限りの社員のクロス感染の予防と管理単位の細分化を進めております。

<3月2日以降の取り組み事項>

以下、主要な取り組みにつきまして、主要項目を抜粋記載させていただきます。

① 政府要請に基づき、全従業員に対し、三密リスクの高い施設への出入り自粛の強い要

請。プライベートでの緊急事態宣言の出ているエリアの外出自粛要請

- ② 行動記録の保管
- ③ 感染者との接触があった場合の対処決め。定義
- ④ 個人の情報管理 感染した場合、可能性がある場合
- ⑤ 体温チェック健康チェック システム入力、上司のチェック、人事のチェック
- ⑥ 各事務所在宅勤務の徹底。止むを得ず、出社の場合の時差出勤
- ⑦ 飲食事業 わいん家の休業
- ⑧ 銀座松屋様休業に伴う、弊社売り場の休業
- ⑨ 緊急連絡網の整備
- ⑩ 社内会議の全 TV 会議化
- ⑪ テレワークに伴う守秘義務契約の順守確認
- ⑫ 朝礼の休止
- ⑬ 商談通勤時のマイカー使用許可
- ⑭ テレワークの環境整備
- ⑮ 緊急事態宣言による、テレワークの再々延長

以上